

とちのき便り

令和8年度 第2号

発行：亀山東小学校学校運営協議会事務局

子どもたちが楽しみにしている行事や活動を多くの方々に支えていただき、1学期の学習を進めることができました。スポーツ・デイでは、たくさんの保護者や地域の方々にお越しいただきました。地域の方々には児童の登下校の見守りや、図書館ボランティア、環境ボランティアを通して学校教育にご協力いただきありがとうございます。

◎議題および協議されたこと

○亀山東小学校の予算

- ・ 亀山市より亀山東小学校に配当される予算の使い方などを報告し、活用の内容について話し合われました。

○特色ある学校づくりについて

- ・ 亀山東小学校では、6年生による亀山市への出店に至る6年間の教育の積み上げをしていこうとしています。地域の「ひと・もの・こと」から学びを深めていく亀山東小学校の教育の方向性について提案され話し合われました。また亀山東幼稚園、第2愛護園、亀山愛児園との連携した取り組み（三園交流）や豊かな体験活動の一環である学級園の活用状況など報告されました。

○交通安全について

- ・ 継続した課題となっている児童の登下校にかかわる学校の取り組みや現状が報告され、安全の確保について話し合われました。

【委員からの主な意見】

○地域関連学習について

- ・ 園との交流の中で、次年度の学年に園交流で活動したことや引き継いでおくことよいことなど、児童同士の関わりを増やしていく取り組みへとつなげていくことよい。児童の「聞く力」「話す力」をつける場面ともなってくる。
- ・ 亀山市の「亀山健康都市づくり」について、まち協で取り組みが進められているが、小学校でも、この取り組みにつながるできないかと考えている。
- ・ まち協で行う「亀山健康都市づくり」の取り組みを学校としても広めてほしい。
- ・ 5年生の「米づくり体験」では田植えや収穫する体験であり、実際に食べる活動にまでつなげてほしい。（学級園で栽培してきたものは、収穫し調理する活動のほか、成長の観察記録の学習、理科実験の材料としている）

○交通安全について

- ・ 二本松地区では「飛び出しぼうや」の看板を、「どんぐりの会」の協力により3か所（5枚）に設置した。児童の安全のため学校を通して他の地区にも広めてほしい。また、NPO法人はこの取り組みに協賛してもらえる地域の会社があれば協力依頼をすることも行っている。

○学校運営協議会について

- ・ 委員の他、教員や保護者なども入っているいろいろな協議できる部会を作っていけるとよい。



第3回学校運営協議会は9月3日(木)に開催されます。